



# 養徳だより

特別号

令和7年3月 日  
校長 林 道明

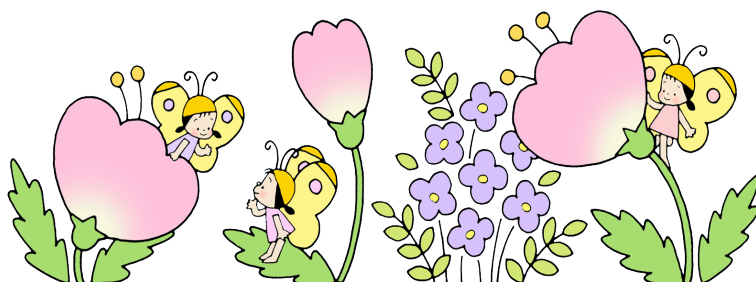


## ☆☆ 令和7年度 第2回目 学校評価アンケートの結果より ☆☆

1月末には保護者の皆様に学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度も同時に児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の教育活動等について実現度を自己評価するアンケートを実施しました。今回その結果をまとめましたので、お知らせします。保護者の皆様からいただいた学校評価と児童の自己評価を通して、本校の教育活動の中で継続すべきところ、改善すべきところを明らかにして、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

◆児童アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	がっこうのべんきょうは よくわかる。	58.3%	35.6%	5.3%	0.8%
2	すすんで じぶんのいけんをはっぴょうしたり じぶんのかんがえをつたえたりしている。	30.3%	34.2%	26.9%	8.7%
3	せんせいやともだちのはなしを さいごまできいている。	55.6%	35.3%	6.8%	2.3%
4	いえでも がっこうでも ほんをたくさんよんでいる。	37.5%	25.6%	23.9%	13.0%
5	かていがくしゅう(しゅくだいやじゅうべんきょうなど)を まいにちしている。	58.9%	23.7%	14.9%	2.6%
6	すすんであいさつをしたり「ありがとう」「ごめんなさい」といったりすることができる。	62.5%	32.1%	3.7%	1.7%
7	がっこうやがっきゅうの きまりをまもっている。	49.6%	38.1%	10.9%	1.4%
8	ともだちと なかよくしている。	79.4%	17.8%	2.3%	0.6%
9	せんせいやともだちと、はなしをするときは ことばづかいにきをつけてはなしている。	49.7%	40.4%	8.4%	1.4%
10	にがてなことでも ねばりづよくとりくんでいる。	46.3%	37.6%	12.9%	3.1%
11	いえのひとに がっこうのはなしを たくさんしている。	50.4%	29.7%	15.0%	4.8%
12	あさごはんを まいにち たべている。	88.2%	7.0%	3.7%	1.1%
13	はやね はやおきをしている。	41.6%	34.6%	18.0%	5.9%
14	やすみじかんやほうかごは そとで げんきにあそんでいる。	52.0%	24.6%	16.9%	6.5%
15	テレビやゲーム、スマホ、タブレットなどは じかんをきめて ルールをまもってたのしんでいる。	49.0%	26.5%	13.8%	10.7%
16	つうがくろをまもって あんぜんにきをつけて とうげこうしている。	70.9%	24.6%	3.1%	1.4%
17	いえで まいにち おてつだいを している。	27.1%	38.1%	25.4%	9.3%
18	がっこうからのおたよりを いえのひとに かならずわたしている。	54.4%	28.3%	13.9%	3.4%
19	がっこうでも がっこういがいでも いつもあんぜんにきをつけて こうどうしている。	61.5%	30.6%	6.2%	1.7%
20	あんぜんのべんきょうは たいせつだとおもう。	82.0%	13.5%	2.5%	2.0%

◆保護者アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	子どもは、学習内容をよく理解している。	17.4%	69.7%	11.4%	1.5%
2	子どもは、自分の思いや考えを伝える力がついている。	15.9%	65.9%	16.7%	1.5%
3	子どもは、人の話を最後までしっかりと聞いている。	17.4%	59.1%	23.5%	0.0%
4	子どもは、たくさん本を読んでいる。	21.2%	24.2%	43.9%	10.6%
5	子どもは、家庭学習(宿題や自主学習など)を毎日している。	47.0%	46.2%	5.3%	1.5%
6	子どもは、すすんで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	30.3%	53.8%	15.2%	0.8%
7	子どもは、家や学校の約束やきまりを守っている。	25.0%	64.4%	10.6%	0.0%
8	子どもは、友だちと仲良く過ごしている。	41.7%	54.5%	3.8%	0.0%
9	子どもは、正しい言葉遣いや話し方が身についている。	8.3%	70.5%	19.7%	1.5%
10	子どもは、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	15.2%	56.8%	25.0%	3.0%
11	子どもは、家で学校のことをたくさんしている。	35.6%	43.2%	20.5%	0.8%
12	子どもは、朝ご飯を食べる習慣が身についている。	88.5%	8.4%	3.1%	0.0%
13	子どもは、早寝早起きの習慣が身についている。	31.8%	48.5%	19.7%	0.0%
14	子どもは、外で元気に遊んでいる。	35.6%	35.6%	28.0%	0.8%
15	子どもは、メディア(テレビやゲーム、スマホ、タブレット等)を、決められた時間内にルールを守って楽しんでいる。	9.8%	53.8%	31.8%	4.5%
16	子どもは安全に気をつけて登下校している。	44.7%	53.8%	0.8%	0.8%
17	家庭内で、子どもの役割(お手伝い)を決めている。	14.4%	49.2%	28.8%	7.6%
18	学校だよりをはじめ、学校からの文書やホームページをよく読んでいる。	15.9%	53.0%	28.0%	3.0%
19	学校で学んだ安全学習が、家庭でもいきていると思う。	25.0%	69.7%	4.5%	0.8%
20	安全についての学習は、大切だと感じる。	63.4%	35.9%	0.8%	0.0%



◆教職員アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	児童は 学習内容をよく理解している。	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%
2	児童は、話す力が身についている。	16.0%	76.0%	8.0%	0.0%
3	児童は、聞く力が身についている。	16.0%	72.0%	12.0%	0.0%
4	児童は、読書の習慣がついている。	25.0%	58.3%	12.5%	4.2%
5	児童は、宿題や自主学習を毎日提出している。	37.5%	58.3%	4.2%	0.0%
6	児童は、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	20.0%	72.0%	8.0%	0.0%
7	児童は、学校や学級の約束やきまりを守っている。	29.2%	62.5%	8.3%	0.0%
8	児童は、友だちと助け合ったり協力したりして仲良く過ごしている。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
9	児童は、正しい言葉遣いや話し方で周囲の人と接している。	12.0%	68.0%	20.0%	0.0%
10	児童は、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	20.8%	54.2%	25.0%	0.0%
11	児童は、学校で家庭の話をよくしている。	29.2%	62.5%	8.3%	0.0%
12	児童は、給食を残さず食べる習慣が身についている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
13	児童は、朝の健康観察時、元気な様子である。	25.0%	70.8%	4.2%	0.0%
14	児童は、よく元気に外で遊んでいる。	40.0%	48.0%	8.0%	4.0%
15	児童は、メディアリテラシーを身につけている。	12.5%	79.2%	8.3%	0.0%
16	児童は、安全に気をつけて登下校している。	40.0%	56.0%	4.0%	0.0%
17	児童は、当番活動や係の仕事、掃除などに責任をもって取り組んでいる。	24.0%	72.0%	4.0%	0.0%
18	学校だよりや学級通信、ホームページ等を通じて、学校や児童の様子を、家庭に知らせることに努めている。	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
19	児童は、学校生活において、安全についての学習をいかし、自他のいのちを守る安全な行動をとることができている。	56.0%	44.0%	0.0%	0.0%
20	養徳小学校の安全教育は、子どもの資質・能力を育むことにつながっていると感じる。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

※アンケート結果を小数第1位までで表記しているため、合計数値が100%にならない項目があります。ご了承ください

## ◇◇◇アンケートの結果から◇◇◇

前期に引き続き児童・保護者・教職員のアンケート20項目をそれぞれの番号ごとに関連付けた質問にしました。たとえば、①は「がっこうのペンきょうはよくわかる。(児童)」 「子どもは学習内容を理解している。(保護者)」 「児童は、学習内容を理解している。(教職員)」という質問になっています。三者を比べると共に、前期からの変化で注目すべき点を挙げました。

\*\*\*\*\*

※ 安全にかかわる⑯⑰⑱の質問については今回も三者とも90%以上できていると答えています。児童が安全に対する高い意識と関心をもち続けていること、安全に関する「知識」を確実に身につけてきているということが考えられます。今年度も、1年間の間に様々な災害から身を守るための避難訓練を種類や発生時刻を変えて何度も行ってきました。最後に行った清掃時間中の「地震・火災」の避難訓練では、低学年に優しく声をかけ、一緒に柱の陰で身を守る高学年の姿も見られました。子どもたちの自主的な行動に、日々の訓練の積み重ねの成果と、子どもたち同士の結びつきを感じました。避難訓練等に向かう姿勢は素晴らしいのですが、普段、休み時間に運動場に向かう廊下を駆け抜けていく子どもたちもいます。朝会での学校長の話の後、下校時に校門前で立ち止まる児童も増えてきましたが、日々、安全に対する意識を常に高くもってほしいと感じます。

また今年も3月7日に6年生が「防災フェスティバル」を行いました。学校や地域の防災などについて話を聞いたり、校区を歩いて調べて考えたりしてまとめたことを5年生、保護者、地域の方々に発信することができました。

\*\*\*\*\*

※ 学習面では②「自分の意見を進んで話す」質問については保護者・教職員の評価ほど、児童の自己評価は高くないようです。学習活動の中で、「ふたりで話す。」「グループで話し合う。」「みんなに呼びかける」など様々な場面で伝える力を培っています。子どもたちが自信をもって話ができるように学習活動だけでなく、係や日直・たてわり遊び活動など、回りの人々との関わりを大切にしたいと思えます。

④「たくさんの本を読んでいる。」の項目では児童の評価は前期よりも約10%低下しました。毎日の朝読書が定着し、休み時間にはたくさん児童が図書館で読書を楽しんでいます。低学年で100冊読書を達成する児童も多く、学校の中に限定すると、たくさん本に親しんでくれているのでしょう。保護者の「そう思う。」と答えた割合も前回に引き続き、50%を下回っています。ご家庭ではオンラインゲーム、テレビ、YouTubeに触れる機会が多いことや、塾、習い事等放課後も忙しくて、ゆっくり本を手取る時間もあまり無いのかもしれませんが、本に触れる時間を大切に、子どもたちと本との繋がりがさらに深まるように、ご家庭とも引き続き協力していきたいです。

\*\*\*\*\*

※ ⑮メディアリテラシーについては、保護者は「守っている。」と答えている割合が、今回も約63%です。児童は約75%が「できている。」「概ねできている。」と答えています。オンラインゲームでのトラブルがどんどん低年齢化してきている今、色々な情報が世の中にあふれ、だれでも簡単にアクセスできる環境にあります。情報を取捨選択し、自分自身が正しく使って楽しむ事の大切さ気づいて行けるように、まわりの大人が真剣に関わり、一緒に考え、導いていく必要を切に感じます。学校とご家庭が引き続き協力して、子どもたちを見守っていききたいと思います。

\*\*\*\*\*

※以上、簡単ですが考察とします。

※学校運営協議会をはじめとする地域の皆様には、日頃より子どもたちのためにご尽力いただき、ありがとうございます。今後とも、子どもたちのすこやかな成長のため、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。